

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	だいじ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月17日		2025年 2月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2025年 1月 24日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別に丁寧に支援している。	言語療法士による評価や助言も考慮しながら、一緒に遊んであげ的过程中で言語発達が伸びるように適宜声をかけて好ましい表現の仕方を伝える。排雪の自立を促す。	発達段階に応じて小集団活動を取り入れるなど、社会性や人間関係の発達を促していけるよう関わりを深める。
2	公認心理士、言語聴覚士、作業療法士と専門職員がいる。	専門職員による評価や療育の内容や記録等を職員間で共有し、よりよい処遇ができるように努めている。	情報の共有や相互研修を強化したい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	計画に基づいた支援にうまくつながっていない。	計画の作成に遅れや不十分な部分があり、職員間での共有がうまくいかない面もある。	計画の見直しを適宜行って、よりよい支援につなげていきたい。
2	活動がマンネリ化してしまっている。	職員がこうあるべきと固執してしまい、お子さんを深く理解したうえで柔軟なアイデアや対応が後手になっている。	お子さんの理解を深め、新しいアイデアを探ったり、施設や屋内外の環境を活用して、面白い遊びを提供していけるよう努める。
3	マニュアルや安全計画等の周知が不十分である。	保護者への情報提供の機会が少ない。	HPに掲載したり保護者会や参観日などの機会を設け、保護者への情報提供や周知に努める。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	だいじ					公表日	2025年 2月25日			
		利用児童数				2025年 2月 5日		回収数	14	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	1	0	0		館内や屋外を柔軟に使うことで活動できるよう、支援の向上に努めます。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	0	0	1		適切な配置に努めていますので、保護者の方に伝わるように改善します。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく 構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	0	0	0		現状にとらわれず、成長に応じた対応をしていけるよう、支援の向上に努めます。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	13	1	0	0		清潔に配慮しています。心地よく楽しい空間になるように努めます。		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	0	0	0		研修を重ね、専門性の向上に努めます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	0	0	1		支援内容がよくわかるようにプログラムの公表を工夫していきます。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	0	0	0		成長等に伴い随時修正していけるよう努めます。		
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	0	0	0		保育所等訪問支援事業等も活用しながら、園生活が充実するよう努めます。生活の変化等にも対応していけるよう、適宜修正していけるよう努めます。		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	0	0	0		より良い支援につなげられるようにしていきます。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1	0	0		マンネリにならないよう、楽しく通っていただけるように努めます。		
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11	2	0	1		敷地内子ども園との交流はありますが、他のプログラムがないので、工夫に努めます。		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	0	0	0		丁寧な説明に努めます。		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	0	0	0		適切な説明に努めます。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	0	0	1		保護者の方同士の情報交換や学び合いが強化できるように努めます。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14	0	0	0		連絡や情報共有がより良く行われるように努めます。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	0	0	0		面談の機会を増やしていけるように努めます。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	0	0	0	交流会に参加した際に他の方からの貴重なお話聞けて嬉しかったです。	保護者の方のお話は、私共も学ぶことばかりです。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	13	0	0	1		保護者会を継続して開催しながらも、兄弟向けの交流や支援の機会を持てるように努めます。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	0	0	0		面談の機会を増やしていけるように努めます。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	0	0	0		より分かりやすいものに出来るよう、職員の資質向上に努めます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	13	0	0	1		ホームページを見ていただけるように充実に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	0	0	0	無回答 1	個人情報の取扱いに一層留意します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	0	0	1	無回答 1	マニュアルや訓練実施の周知に努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	0	0	2	無回答 1	防災訓練を実施して毎回おたよりに記載していますが、一層の周知に努めます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	0	0	2	無回答 1	安全計画の周知に努めます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	0	0	1	無回答 1	事故があった場合の連絡態勢の周知に努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12	0	0	0	無回答 2 とても楽しんでいます。 とても楽しいと言っています。	もっと楽しんでもらえるように頑張ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12	0	0	0	無回答 2 保育園より楽しみにしています！！	楽しみに来ていただいはじめて支援が成立すると考えているので、楽しい活動になるように努めます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12	0	0	0	無回答 2	お子様の成長あってこそ満足いただけると思っています。一層勉強して頑張ります。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	だいじ	公表日	2025年 2月25日
------	-----	-----	-------------

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	・利用者が各自の活動へ入ると、注意がそれやすい子やかんしゃくを起こした際、1体1のスペースが足りないことがある	対応の技能や力量を向上させるよう努めます
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	・状況に応じてシナリオを変更したり、声を掛け合ってスタッフ同士回りを見て働き、気持ちよく働けるよう心がけています。 ・人数は適正とを感じるが、業務効率等考えながら支援を充実させていきたいと思う。	力量の向上に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	・玄関の角が危ないと、木のスロープを設置したが、靴下で上り、遊んでしまう子もいる。	玄関での遊びより楽しい遊びを考えるなど、柔軟に対応していけるように努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	・パーティションで集中して取り組めるよう工夫しているが、身体を動かしたい（リズム遊び、リトミック）時は、難しいときもある。状況に合わせた支援を考えていきたい。	館内や屋外の施設を柔軟に利用できるよう、職員の資質向上に努めます。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1	・なかなか改善につながらず、課題を感じている。 ・業務に追われ、改善したいが相談する時間が見つかりません。	職員の資質向上に努めると共に、システムの見直しをしながら、効率化を図れるように努めます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・無回答 1	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・6と同様 ・ケースや話し合いの時間も昼に設けているが、（小学生の）長期休みに入ると難しくなる。	適宜意見を出せるようなツールを作り、情報共有を図れるよう努めます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	4	・わからない	外部評価の受診について検討します。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・アセスメント後、修正していくスピード感到に欠けており、改善するよう努める。	職員の資質向上を図り、適宜計画の修正や作成が出来るよう改善に努めます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・必要に応じてすぐに実施できるよう改善途中である。	ケース会議等の機会などを通し、成長に伴う変化に対して適宜検討を繰り返していけるように努めます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・計画作成にあたり、支援につなげやすい具体的なものにする必要があると感じている。	計画に基づいたPDCAサイクルが上手く機能出来るよう、職員への情報共有に努めます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	・利用者によっては活動のレパートリーが少なく、固定になってしまうことがある。	多様な活動を提供できるよう、職員の資質向上に努めます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		

の 提 供	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎の確認は行うようになっている。</li> <li>・支援方法について試してみたい方法があり、試すタイミングを計っている。</li> <li>・開始前の打ち合わせは、全員ではできないが、送迎や出欠の確認などを行っている。内容や役割分担については、「シナリオ」と呼ばれる予定表を作成したり、ケース検討によって行っている。</li> </ul>	朝会の中で、その日の予定や留意事項等も確認するように努めます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	2	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全員で行うことはできないが、その日の支援について話し、振り返ることはある。また、周に1回程度はケース会を行うよう努めている。ABCシートを用いて振り返ることもある。</li> <li>・必ずとはいいきれないが、気づいた点は適宜共有している。</li> <li>・振り返りをできるときとできないときがあるので、休憩中に話題にしていきたい。</li> <li>・その日にはできない。</li> </ul>	児発は主に午前中であり、全職員が一斉に一時間の休憩をとる割に、話し合う時間がないという訴えがある。また記録や掃除に時間がかかりすぎている節もあるので、手早く的確に作業をして話し合い時間を作る働き方の意識改革をしていきたい。休憩時間を交代制にする等の業務の改善をして話し合いの時間を作ります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間をかけすぎないようにしながらも、ポイントを逃さないよう、計画に基づいて見ていくポイントを共有する。</li> </ul>	手早く的確に記録できるよう個々の課題についての共有を強化し、支援の改善につなげていけるよう努めます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携強化を図りたい。</li> <li>・その都度何かあれば報告、連絡、相談を行うようになっている。</li> </ul>	今後も相談等行いながら、連携強化を図れるよう努めます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳は活用しているが、変化が見られたときなどに適宜見えるような体制を整えたい。</li> </ul>	計画的に日程を調整しながら、情報共有していくように努めます。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校によってはハードルが高いところもある。</li> <li>・情報共有の日程を設けるのが難しい。</li> </ul>	計画的に日程を調整しながら、情報共有していくように努めます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無回答 1</li> </ul>	地域の児童発達支援センターとの関わりは皆無なのに、3名がはいと回答しているので、発達支援センターについて理解していないものと思われま。指導していきます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣の保育園に行き、一緒に遊ぶ機会がありました。</li> </ul>	今後も計画的に機会を設けていきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随時面談や相談を行っている。</li> </ul>	今後も継続して取り組んでいこう努めます。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会も実施したい。</li> </ul>	保護者会を通して意見交換の場は設けていますが、研修会開催に向けて計画的に進めていきます。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	0		
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・「だいじなおてがみ」という定期通信のコーナーで載せる時もある。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わられた事業運営を図っているか。	6	1	・わからない	職員への周知に努めます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	1	・家族にマニュアルの周知はしていない。	安全計画以外のマニュアルもHP上に記載します
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	1	・服薬している薬の名前までは分からない。	アセスメント時に確認し、職員への周知に努めます。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	3	・対象児童なし 3	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	・災害発生時における送迎対応の訓練などを行った。	計画的に訓練を実施していきます。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	2	・作成中 ・分からない 1	取り組みの内容について、ご家庭と相談しながら、安全に通所できるよう検討を重ねていきます。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0		
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	1	・対象児童なし 2		